

訪問介護手順書

(体調により時間、サービス内容に変更ある)

平成 29 年 2 月 16 日	利用者名	町田時子 様
情報	<ul style="list-style-type: none"> * 好き嫌いがあり、食事の量が少なく栄養バランスが悪く低栄養になる恐れがある。 見当識障害で飲水や服薬の声かけが必要 * 立位・移乗・歩行時に足元のふらつきがあり、転倒の危険性がある * 更衣がうまくできない * 現在は洗濯たたみに自信がある、以前は家事一切を切り盛りしていた * 相撲観戦が好き。歴史小説が好き、元気な頃はガーデニングや散歩をしていた 	
項目	内容	特記
身体 1 5分 生活 1	① チャイムを押して入室 ② あいさつしながら体調確認	① 挨拶 ② 顔色、会話から体調の確認
10分	③ 覚醒状態を確認しながら起こす、バランスが崩れないように声かけ、座位姿勢、足底の確認 ④ 衣類をきちんと着ているか確認 ⑤ トイレへの声かけ、歩行の見守り、通路の安全確認 ⑥ ベランダの洗濯物を取り込み、たためるように準備	③ ベッド、ソファで寝ていることが多い。転倒に注意 ④ 季節にあっているか ⑤ 足元のふらつきに注意 ⑥ お願いの声かけ、意欲が出るように配慮
25分	⑦ 洗濯たたみの声かけ、見守り（満足感が得られるように） ⑧ 調理、材料の切り方、味付けを聞きながら行う	⑦ 飽きないように、時には感謝の言葉をかける、手の動きや速さを観察 ⑧ タンパク質が不足しないように
15分	⑨ 食事の見守り、服薬介助、飲水の声かけ（好きなミルク紅茶を飲めるようにしておく）	⑨ 摂取量、飲水など配慮、葉袋に少し銚を入れておく
5分	⑩ 記録	⑩ 観察したこと、気づいたこと